

RFT3A-E型

■仕様表 (50/60Hz)

型 番		RFT3A-9500E-OA		RFT3A-12000E-OA	
給気風量範囲		7600～10450		9600～13200	
		126.7～174.2		160.0～220.0	
放熱空気風量		17500		22000	
		291.7		366.7	
冷却能力	kW	66.3/74.5		84.5/94.3	
再 熱 器		ホットガス方式			
2ウェイ回路		対応品			
冷 媒		R407C			
電 源		三相 200V 50/60Hz			
圧縮機	タ イ プ		全密閉形スクロール圧縮機		
	出 力	kW	7.5×2		9.0×2
	消費電力	冷却(kW)	16.2/20.2		20.9/25.9
	COP	冷却	4.09/3.69		4.04/3.64
	容量制御(段階制御)		0-50-100%		0-50-100%
給気側ファン	タ イ プ		両吸込多翼形		
	駆動方式		ファン・モータ直結式 インバータ駆動		
	モータ	タ イ プ	全閉外扇形		
		出力(kW)	7.5		7.5
	消費電力	kW	4.84		6.11
	機外静圧	Pa	500		500
放熱側ファン	タ イ プ		プロペラ形		
	駆動方式		ファン・DCモータ直結式 ON-OFF制御		
	モータ	タ イ プ	全閉形		
		出力(kW)	0.7×2		0.7×2
	消費電力	kW	1.3		1.6
熱交換コイル		10Φ相当楕円銅管・高性能アルミフィン			
エアフィルタ	ブ レ	質量法70%			
	メ イン	中性能フィルタ(比色法65%)			
制御装置	本 体	圧縮機容量2段階制御、実績データログ、自己診断ログ			
	インターフェイス	通信ポート(RS-485)、運転状態出力、異常出力、給気ファン運転状態出力、外部運転入力			
保護装置	冷媒回路	高圧圧力開閉器、低圧圧力開閉器、圧縮機吐出温センサ、過負荷継電器			
	ファン	インバータ電子サーマル、ヒートシンクサーモスタット			
ケーシング	外装板	ガルバリウム鋼板・サンドイッチパネル(給気側のみ)			
	ドレンパン	ステンレス鋼板			
騒音レベル	dB	62		64	
質量(フード含む)	kg	1560		1650	

- 能力測定条件 冷却能力は外気：DB=33℃ RH=63%
- 仕様は給気風量が型番数値のときを示します。
- 消費電力は上記仕様表(定格値)の場合を示します。
- 本表COPにはファン動力は含まれておりません。仕様により風量、機外静圧が異なるため、その都度お問合わせください。
- 騒音レベルは機体より1.5m、高さ1.0mで吐出音の影響無し(吸込音は含む)での算術値です。
- メインフィルタとして多機能ナクレットフィルタ(P20参照)を装着する場合は、ご指示ください。

RFT3A/3B-E型

■運転パターン参考値

RFT3A-E型(60Hz時)

吸込温度(℃)	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40			
<運転モード>	外気冷房運転			除湿・再熱運転											冷却運転		
<給気温湿度>	14.0℃	20.0	12.3	15.2	18.1	16.4	19.5	22.7	25.8	27.1	95±3%						
		15.2	(80%)	19.4	20.5	(70%)	22.8										
<給気風量>	100%			100%													
<容量制御>	0%			50%					100%								
			50%		100%												

RFT3B-E型(60Hz時)

吸込温度(℃)	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40					
<運転モード>	外気冷房運転			除湿・再熱運転											冷却運転				
<給気温湿度>	14.0℃	20.0	7.9	10.9	14.0	10.0	13.5	17.0	20.4	21.9	95±3%								
		10.6	(80%)	15.0	13.9	(70%)	16.3												
<給気風量>	100%			100%															
<容量制御>	0%			50%					100%										
			50%		100%														

●給気風量型番数値、標準運転/パターンのときを示します。

●冷却運転 吸込温湿度条件 外気：DB≤38℃のときRH=63%、DB>38℃のときRH=55%

●除湿再熱運転 吸込湿度条件 外気：RH=85%

備考 1. 運転パターンを変更したい時は予めご指示ください。

2. 外気温度が14℃以下は送風運転となります。

3. 再熱運転は再熱器組込み時のみ可能です。

4. RFT3A/3B-E型は外気処理専用機であり、室温は室内機にて調整してください。

5. 使用条件により給気温度が低くなると送風運転となります。

■使用環境

	外気・周囲条件
乾球温度(DB)	-6~+40℃
湿球温度(WB)	+31℃以下
相対湿度(RH)	35~90%

供給電圧
定格電圧
環境
標高1000m以下 腐食性、爆発性ガスのないこと 粉塵、油分が特にひどくないこと

注) 本体内通過空気との温度差が大きいときは、表面に結露する場合があります。